

たけのこだより

第3号

荒川区立第二瑞光小学校
たけのこ教室
令和6年9月9・11日

2学期が始まりました。たけのこ教室では、夏休み明けに子どもたちから夏休みの思い出話を聞くのが毎年楽しみです。新しい経験や発見、宿題や長い休みの過ごし方…このような話から子どもたちの成長を感じています。

たけのこ教室では、2学期も安心して楽しく学校生活を送り、一人ひとりが自分の力を発揮していけるように支援していきます。2学期も引き続き、たけのこ教室へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



《2学期指導予定日》

【月曜日】

9月 9日
10月 7日、21日、28日
11月 11日、18日
12月 2日、9日、16日、23日

【水曜日】

9月 11日、18日、25日
10月 2日、9日、16日、23日、30日
11月 6日、13日、20日、27日
12月 4日、11日



《来年度たけのこ教室の利用について》

○来年度のたけのこ教室の利用

…家庭・学校・たけのこ教室の三者の意見をもとに考えます。

○アンケートの配布

…9月中にアンケートを配布します。来年度もたけのこ教室を利用するか、退室するか等ご家庭の意向をお答えください。

○個人面談（希望制）

…10月～11月に希望制の個人面談を予定しています。

※家庭・学校・たけのこ教室の三者で来年度の利用に関する意向が異なった場合、個人面談をさせていただく場合があります。ご承知おきください。

～来年度のたけのこ教室の利用決定後～

○荒川区に申請をします。申請書の記入をお願いします（継続年数によっては、新たにWISC-IV等の検査結果が必要となります）。

○申請後、区の判定会にて、継続・退室の適否が決定します。

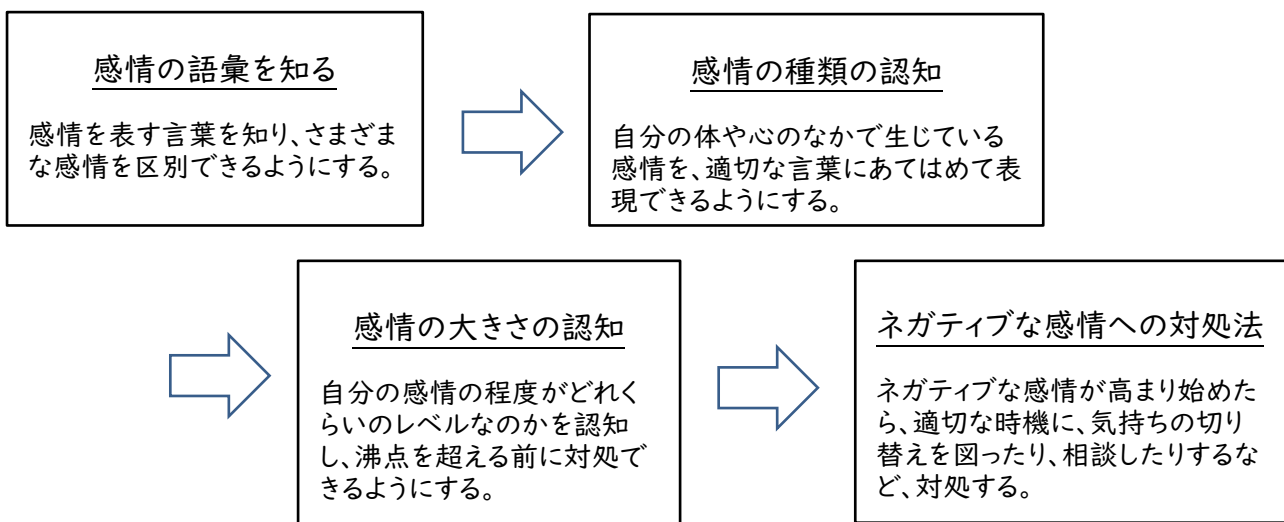
『気持ち』の学習

自分の気持ちを認識し、言葉で伝えることは、人間関係を築くうえでとても大切なスキルです。

自分がどのような時に、どのような気持ちになるかが分かっていると、心の準備ができたり、対処法や気分転換の仕方を考えたりすることができます。また、自分の気持ちを言葉にすることで、相手に理解や共感をしてもらえたり、周囲の人に助けを求めたりすることができます。

自分の気持ちとうまくつきあい、コントロールできるようにするために、たけのこ教室では個別指導や小集団活動で、気持ちの学習を行っています。

《気持ちの学習4ステップ》



『よくわかる SST 実例集』(ナツメ社)、『実践ソーシャルスキルマニュアル』(明治図書) 参照

1学期の小集団活動では、気持ちの学習として『気持ちゲーム』に取り組みました。この活動は、ある場面について自分はどの程度の怒りを感じるのか、0～5度までの温度計で考えます。また、友達と活動するなかで、同じ体験や出来事でも、人によって受け取り方が違うことや、同じ気持ちであっても程度が違うことに気付くなど、友達の感情を想像・理解することも目的としています。

2学期・3学期にも、ステップアップしながら『気持ちゲーム』を行っていく予定です。

気持ちゲームでは『気持ちの温度計』と『表情チップ』を使って、どのような時、どのような気持ちになるのか、自分の気持ちの種類と大きさを5段階で表していきます。

